



## 学校長挨拶

校長 渡辺 義顕

皆さん、おはようございます。そして、進級おめでとうございます。新しい年度が始まりました。

3年生は、青葉中学校の中心として、同時に青葉中学校の顔として活躍する学年になりました。その自覚と自信は、皆さんの心の中にできているでしょうか。今日から最上級生としての活動が始まるわけですが、着任式での温かな挨拶や、先ほどの美しい校歌の合唱、生徒代表 小澤さんの言葉を聞いて、皆さんをととても頼もしく感じました。「下級生の良き手本となり、しっかりリードしてくれるに違いない」と、大きな期待を抱きました。さらに3年生にはもう一つ。今年は、自分自身の卒業後の進路を決めるという、大切な一年でもあります。今日から君たちが行うことの一つ一つが、青葉中学校での最後の瞬間の積み重ねになっていきます。中学校で迎える4月は、これが最後です。一瞬一瞬をしっかりと積み重ねることで、自身の進路決定に結び付けていってください。

次に2年生。中堅学年として、今年の青葉中学校を作っていく立場となります。ここまでの一年間は、上級生の背中を追いかけてきましたが、今年の君たちの後ろには、常に1年生という後輩がついてきます。今度は頼られる立場になります。教える立場になります。いつまでも3年生に頼っているわけにもいきません。今後、まもなく生徒会活動を引き継ぎます。部活動を引き継ぎます。「青葉中学校の中心となる」…そのための準備を今日からスタートさせます。まずは「自分たちの手で、自分たちの学年を作る」ということを、全員で強く意識していきましょう。

ここにいる生徒の皆さんには、「どんな1年になるか」という受け身の姿勢ではなく、「どんな1年にしようか」というチャレンジ精神をもってほしいと願っています。青葉中学校は、誰もが主人公になれる学校です。皆さんの可能性は無限で、誰一人として同じものはありません。先生方は、そんな皆さんのやる気を後押しします。安心して、新しい一歩を踏み出してください。積極的にチャレンジすることで、自分自身の新たな一面がきっと見つかるはずです。まだ見ぬ新しい世界には、今まで見たことのない景色が広がっているはずです。皆さんの活躍を期待しています。

終わりになりますが、明日9日は入学式です。入学式は、もちろん新入生のための行事ではありますが、同時に、皆さん自身が青葉中学校の先輩としての誇りと自覚を高める行事でもあります。

新入生は、これからの皆さんの姿を見て、青葉中学校の校風を学んでいきます。ぜひ、学校をあげて温かく新入生を歓迎してもらえたらと思います。



## 「新学期に向けて」

生徒会副会長

いよいよ新学期がスタートしました。この春休みは、新学年に向けて有意義な時間を過ごせたいですね。私たちが2、3年生は、新1年生を迎え、先輩となります。活かしなが、気をぬかず、新しく入ってくる1年生にとって安心できる先輩になってください。そして新3年生にとっては、中学校生活最後の1年になります。受験や部活動、行事など忙しい1年になると思います。皆さんも感じている人が多いと思いますが、時間は本当にあっという間に過ぎていきます。私自身も2年生の1年間は長いようであっという間で、気づけばもう3年生になっていました。

正直、毎日を大切にしよう意識し続けるのは簡単なことではなく、私自身もいつもできるわけではありません。たまには気が抜けたり、だらけてしまう日があってもいいと思います。けれど、そうした日が続くのではなく、それぞれが何か目標を持ち、それに向かって努力していくことが、後悔のない1年につながるのだと考えます。みなさんもぼーっと過ごすのではなく、小さな目標をきめるところからはじめてみるはどうでしょうか？そうして今年、それぞれにとって充実した1年になることを願っています。

